

平成27年度 小笠原村立小笠原中学校 学校評価(保護者アンケート結果)

A:そう思う B:どちらかといえばそう思う C:どちらかといえばそう思わない D:そう思わない E:答えられない、わからない

アンケート回収44名回収率86.3%(35名71.4%)()は昨年度

※数字はすべて% ☆は昨年度に比べて肯定意見が上昇したもの

★は昨年度に比べて肯定意見が下降したもの

※学校運営・教育方針等は黒 授業・学習は青 学校生活全般は茶 その他は緑

【肯定(A・B)が高い(90%以上)項目】	肯定A+B			否定C+D			不明E		
	今年	昨年	差	今年	昨年	差	今年	昨年	差
1 ★ 学校だよりや保護者会等を通じて、学校や学級の方針をわかりやすく伝えている。	91%	100%	-9%	5%	0%	5%	5%	0%	5%

【肯定(A・B)が(90%未満80%以上)項目】

3 ★ 保護者会(4・9・3月)や面談(4・12月)等、保護者の方に来校していただく機会は、適切な時期・内容で設定されている。	89%	97%	-9%	9%	0%	9%	2%	3%	-1%
19 ★ 教職員は保護者に丁寧に対応し、いつでも相談できる雰囲気がある。	89%	100%	-11%	7%	0%	7%	5%	0%	5%
9 ★ 生徒の学習状況や成果(評価)を、通知表やアドバイスカード等を通し、適切に伝えている。	84%	94%	-10%	11%	3%	9%	5%	3%	2%
15 ★ 防災や防犯、交通安全などの安全指導が、避難訓練などを通じて適切に行われている。	84%	89%	-4%	11%	3%	9%	5%	9%	-4%
8 ★ 1年間の学習関係をまとめた学習ファイル(通知表等をまとめたもの)は効果的である。	82%	85%	-4%	7%	9%	-2%	11%	6%	5%
11 ★ 総合的な学習の時間等で小笠原の特徴を生かし、地域と連携した活動が進められている。	82%	94%	-3%	11%	6%	6%	7%	0%	7%
2 ★ 学校だよりや学級だよりを通じて、学校や生徒の様子等、いろいろな情報を発信している。	80%	94%	-12%	14%	6%	8%	7%	0%	7%
17 ★ 行事や生徒会活動や部活動は、生徒の自主性や主体性を養える活動となっている。	80%	91%	-15%	11%	3%	9%	9%	6%	3%

【肯定(A・B)が低い(80%未満)項目】

14 ★ 日頃から日常生活のマナーや社会のルールについての指導が行われている。	79%	86%	-6%	3%	6%	-3%	18%	9%	9%
14 10月配布の授業改善推進プランをご覧になりましたか。	74%		74%	26%		26%	0%		0%
18 ★ 学校施設は整備され、教育環境が整っている。	73%	89%	-16%	16%	9%	7%	11%	3%	9%
4 ★ 教員は教科指導や生活指導等、教育活動全般に熱心に取り組んでいる。	70%	97%	-27%	14%	0%	14%	16%	3%	13%
16 ★ 生活指導上の諸問題(いじめ等を含む)に対して適切な指導が行われている。	68%	69%	0%	16%	9%	7%	16%	23%	-7%
10 ★ ネイティブイングリッシュティーチャーによる英会話の授業は英会話能力を高めている。	66%	74%	-8%	18%	12%	6%	16%	15%	1%
5 ★ 教員は、生徒が授業内容を理解できるよう、指導方法や教材研究等、授業改善に取り組んでいる。	55%	79%	-24%	25%	3%	22%	20%	18%	2%
6 ★ 学習指導全般において、基礎・基本の定着に努めている。	55%	82%	-28%	20%	3%	18%	25%	15%	10%
7 ★ 生徒が主体的に学び、考えられるよう、授業を工夫している。	51%	71%	-19%	23%	0%	23%	26%	29%	-4%
12 ★ 全教員で道徳授業に取り組むことで、生徒の道徳性が高まっている。	50%	77%	-27%	32%	14%	18%	18%	9%	10%
13 ★ 授業の中で、情報教育(情報モラル教育・操作指導・情報の取捨選択等)を進めている。	49%	69%	-20%	14%	3%	11%	37%	29%	9%
20 ★ 学校ホームページを活用している(見たことがある)。 (A:よく見る B:時々見る C:見たことはある D:見てない E:あることを知らなかった)	32%	51%	-20%	57%	43%	14%	11%	6%	6%
21 学校Facebookを活用している(見たことがある)。 (A:よく見る B:時々見る C:見たことはある D:見てない E:あることを知らなかった)	30%		30%	52%		52%	18%		18%
	68.6%	84.4%	-8.1%	18.3%	6.5%	12.4%	13.1%	9.1%	4.8%

・昨年度より改善された点、良くなったと思われる点

- ・運動会のダンスは子供たちの中で協力よくしていこうと努力していて家でもがんばっていました。楽しむ事が出来ていて見ている側としても楽しませてくれました。
- ・今年度入学なのでよくわからない
- ・自転車から降りて横断歩道を渡るところ
- ・ヤシの実教室の指導のきめ細やかさ
- ・生徒の自主性が運動会に良く出ていた
- ・なんとなく明るくなった
- ・個人的に授業を受けられるように改善されたようです。

・まだ努力を要すると思われる点、改善に向けて努力してほしい点

- ・基礎学力レベルに満たない子供への働きかけ(補講ない)
- ・学習発表会の作品が少なかったような気がします。歌も良かったのですが、演奏も1年に一度なので保護者も楽しみにしています。もう1曲ぐらい聞きたかったです。
- ・授業中おしゃべりをしている子出歩いている子がいると聞きます。一人一人が集中して意義ある授業が展開される事を望

みます。

- ・授業の内容ひどすぎます。聞いていない子供を無視してどんどん進めるだけがかかりしています。このままでは勉強がどんどん分からなくなるだけだとあせりを感じています。
- ・学校に順応できていない子やクラスの輪を乱すような子への個人的な対応。
- ・保護者との面談の2回目がもう少し早い時期でもよいと思うし、子ども抜きでもいいと思う。小学校では連絡帳もあり、何かあったらすぐに学校に知らせることができるが、中学校にはどんなタイミングどんな方法で学校に言っているのかよくわからないし、ちょっとしたことだったら言わずに過ごしてしまうと思う。学校と保護者の連携という面でどうなのか。
- ・遅刻者の減少…遅刻は良くないという意識を持って欲しい。授業態度の改善…授業の内容なのか、教師の力量なのか、生徒の意識なのか
- ・生徒の前で先生同士でもめたり指導したりはなるべくしない方がよいと思います。
- ・先生や地域の大人に対する態度があまり良くない生徒がいる
- ・教科の集中や授業態度に大きな差がある
- ・教員の質の向上。はっきりいって低レベルです。
- ・基礎学力の底辺の底上げのため、復習や単純問題のサポートや2クラス化など、何か細かい授業の進め方ができないか
- ・個人的な意見かとは思いますが、この島での教育は、中学では縦社会を学び制約のある中で厳しさを学んだ上で高校での個性自主性の伸ばし方を発揮してゆくのだと感じていました。近頃は、思春期の扱いを大事にしすぎているのか？厳しさが足りない様に感じます。家庭での教育が足りないのを棚上げにしているのかもしれませんが…
- ・クラスでのこどもたちの授業を受ける態度。どの学年も。

【肯定(A・B)の下降順】		肯定A+B			否定C+D			不明E				
		今年	昨年	差	今年	昨年	差	今年	昨年	差		
6	★	学習指導全般において、基礎・基本の定着に努めている。		55%	82%	-28%	20%	3%	18%	25%	15%	10%
4	★	教員は教科指導や生活指導等、教育活動全般に熱心に取り組んでいる。		70%	97%	-27%	14%	0%	14%	16%	3%	13%
12	★	全教員で道徳授業に取り組むことで、生徒の道徳性が高まっている。		50%	77%	-27%	32%	14%	18%	18%	9%	10%
5	★	教員は、生徒が授業内容を理解できるよう、指導方法や教材研究等、授業改善に取り組んでいる。		55%	79%	-24%	25%	3%	22%	20%	18%	2%
13	★	授業の中で、情報教育(情報モラル教育・操作指導・情報の取捨選択等)を進めている。		49%	69%	-20%	14%	3%	11%	37%	29%	9%
20	★	学校ホームページを活用している(見たことがある)。		32%	51%	-20%	57%	43%	14%	11%	6%	6%
7	★	生徒が主体的に学び、考えられるよう、授業を工夫している。		51%	71%	-19%	23%	0%	23%	26%	29%	-4%
18	★	学校施設は整備され、教育環境が整っている。		73%	89%	-16%	16%	9%	7%	11%	3%	9%
2	★	学校だよりや学級だよりを通じて、学校や生徒の様子等、いろいろな情報を発信している。		80%	94%	-15%	14%	6%	8%	7%	0%	7%
11	★	総合的な学習の時間等で小笠原の特徴を生かし、地域と連携した活動が進められている。		82%	94%	-12%	11%	6%	6%	7%	0%	7%
17	★	行事や生徒会活動や部活動は、生徒の自主性や主体性を養える活動となっている。		80%	91%	-12%	11%	3%	9%	9%	6%	3%
19	★	教職員は保護者に丁寧に対応し、いつでも相談できる雰囲気がある。		89%	100%	-11%	7%	0%	7%	5%	0%	5%
9	★	生徒の学習状況や成果(評価)を、通知表やアドバイスカード等を通し、適切に伝えている。		84%	94%	-10%	11%	3%	9%	5%	3%	2%
1	★	学校だよりや保護者会等を通じて、学校や学級の方針をわかりやすく伝えている。		91%	100%	-9%	5%	0%	5%	5%	0%	5%
3	★	保護者会(4・9・3月)や面談(4・12月)等、保護者の方に来校していただく機会は、適切な時期・内容で設定されている。		89%	97%	-9%	9%	0%	9%	2%	3%	-1%
10	★	ネイティブイングリッシュティーチャーによる英会話の授業は英会話能力を高めている。		66%	74%	-8%	18%	12%	6%	16%	15%	1%
14	★	日頃から日常生活のマナーや社会のルールについての指導が行われている。		79%	86%	-6%	3%	6%	-3%	18%	9%	9%
15	★	防災や防犯、交通安全などの安全指導が、避難訓練などを通じて適切に行われている。		84%	89%	-4%	11%	3%	9%	5%	9%	-4%
8	★	1年間の学習関係をまとめた学習ファイル(通知表等をまとめたもの)は効果的である。		82%	85%	-3%	7%	9%	-2%	11%	6%	5%
16	★	生活指導上の諸問題(いじめ等を含む)に対して適切な指導が行われている。		68%	69%	0%	16%	9%	7%	16%	23%	-7%
21		学校Facebookを活用している(見たことがある)。		30%		30%	52%		52%	18%		18%
14		10月配布の授業改善推進プランをご覧になりましたか。		74%		74%	26%		26%	0%		0%

考察【副校長】

今年度は全ての項目に於いて肯定意見が降下した。著しいのは次の4項目である。去年より更に4人に1人がこれらの成果を認めていないことになる。

設問 6 学習指導全般において、基礎・基本の定着に努めている。-28%

設問 4 教員は教科指導や生活指導等、教育活動全般に熱心に取り組んでいる。-27%

設問12 全教員で道徳授業に取り組むことで、生徒の道徳性が高まっている。-27%

設問 5 教員は、生徒が授業内容を理解できるよう、指導方法や教材研究等、授業改善に取り組んでいる。-24%

また、否定意見の上昇も確認できる。特に大きく変化しているのが次の2項目である。これらも去年より更に5人に1人がこのように思っていないことになる。

設問 5 教員は、生徒が授業内容を理解できるよう、指導方法や教材研究等、授業改善に取り組んでいる。22%

設問 7 生徒が主体的に学び、考えられるよう、授業を工夫している。23%